

医療面接入門

Medical Interview

薬：K1-19101MY、生命：K1-19101MS

素養科目 1、2、3 (薬)年／前・後期 1単位 選択科目

科目責任者 常住 亜衣子(医療コミュニケーション学研究室)

■教育目的

病院や調剤薬局等では、患者さんが効果的な薬物療法を安心して受けられるように、薬剤師による医療面接が行われています。本科目では、薬剤師が医療面接を行う際に必要な基礎的知識・技能・態度を学びます。

【卒業認定・学位授与の方針：YD-①, ③(1年), YD-①, ④(2, 3年), SD-④】

■学習到達目標

1. 薬剤師の役割を理解する(知識、技能、態度)
2. 医療面接の目的、プロセスを理解する(知識、技能、態度)
3. 患者から情報を収集し、患者の視点を理解する方法を修得する(知識、技能、態度)
4. 収集した情報を基に、患者の状態を評価する方法を修得する(知識、技能、態度)
5. 患者に情報を提供(説明)する方法を修得する(知識、技能、態度)

■準備学習（予習・復習）

予習：授業で扱う疾患、薬物等について調べる(30分)

復習：授業内容を復習する、配布資料・文献を読む(30分 -)

■授業形態

ディスカッション・ディベート、グループワーク、プレゼンテーション、実習・フィールドワーク、講義

■授業内容

No.	項目	授業内容	備考・SBOコード
1	オリエンテーション	医療面接とは何か	B-1-1,2,3 B-2-1
2	医療面接の基礎1	患者・薬剤師間関係	B-1-1,2 B-2-1
3	医療面接の基礎2	患者の話を聴く	B-1-2, B-2-1
4	医療面接の基礎3	患者を理解する、共感する	B-1-2, B-2-1
5	医療面接の基礎4	薬物療法に関する情報を提供する	B-1-2, B-2-1
6	薬局での医療面接	薬物療法、医療面接のプロセスを学ぶ 症例：アレルギー疾患	B-1-2, B-2-1, D-2-7
7	病院での医療面接	薬物療法、医療面接のプロセスを学ぶ 症例：糖尿病	B-1-2, B-2-1, D-2-6
8-9	症例検討	アレルギー疾患、糖尿病に関する基礎知識の収集、 各症例への最適な医療面接について検討する	B-1-2, B-2-1, D-2-6,10
10-14	医療面接演習	ロールプレイ	B-1-2, B-2-1, D-2-6,10
15	総括	授業の振り返り、まとめ	

■授業分担者

常住亜衣子(No.1～15)

■課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

成績評価方法：レポート課題(50%)、演習(50%)

課題のフィードバック：レポート課題は採点后、授業内で全体への解説・補足を行います。

■教科書

指定しません。必要な資料を授業毎に配布します。

■参考書

日本ファーマシューティカルコミュニケーション学会「ファーマシューティカルコミュニケーション」(南山堂)
石川ひろの「保健医療専門職のためのヘルスコミュニケーション学入門」(大修館書店)